

● 現在の経営状況^{*2}

		前回からの変化
住宅・宅地分譲業	16.7 p	5.4 p ↑
不動産流通業（住宅地）	Δ 4.4 p	Δ 7.3 p ↓
ビル賃貸業	17.4 p	7.4 p ↑

● 3ヶ月後経営状況見通し^{*3}

		前回からの変化
住宅・宅地分譲業	5.0 p	6.6 p ↑
不動産流通業（住宅地）	0.7 p	2.9 p ↑
ビル賃貸業	4.3 p	0.3 p ↑

住宅・宅地分譲業の経営状況は前回から 5.4p 改善し 16.7p。
 不動産流通業は前回から 7.3p 悪化し -4.4p。
 ビル賃貸業は前回から 7.4p 改善し 17.4p。

3ヶ月後の見通しは、住宅宅地分譲業、不動産流通業で改善。

*1 不動産業を営む企業を対象としたアンケート調査をもとに、不動産業業況指数を算定（-100～+100、0が判断の分かれ目）。
 調査時期は毎年1、4、7、10月。

*2 経営の状況 = $\{(\text{「良い」} \times 2 + \text{「やや良い」}) - (\text{「悪い」} \times 2 + \text{「やや悪い」})\} \div 2 \div \text{回答数} \times 100$

*3 3ヶ月後の見通し = $\{(\text{「良くなる」} \times 2 + \text{「やや良くなる」}) - (\text{「悪くなる」} \times 2 + \text{「やや悪くなる」})\} \div 2 \div \text{回答数} \times 100$

資料：一般財団法人 土地総合研究所「不動産業業況等調査」

[不動産業業況等調査結果\(pdf\)ダウンロード](#)
[時系列データ\(excel\)ダウンロード](#)